



第108号

2022.4 発行

放送大学
長崎学習センター

〒852-8521 長崎市文教町1番14号
長崎大学文教キャンパス内
TEL(095)813-1317 FAX(095)813-1325

もくじ

・学位記授与式の開催	… 1~5	・学習センター開設30周年記念事業	… 11
・客員教員挨拶・学習相談スケジュール	… 6~7	・サークル・同窓会紹介	… 12~13
・客員教員によるゼミの案内	… 8~9	・事務室からのお知らせ	… 14~15
・面接授業追加登録、単位認定試験	… 10	・キャンパススケジュール	… 16

ご卒業おめでとうございます

4月3日（日）に学位記授与式を開催しました

令和4年3月、放送大学では4,476名が卒業・修了されました。
そのうち長崎学習センターでは33名の方が教養学部を卒業、1名の方が大学院を修了されました。
また、今回の卒業で1名が名誉学生の称号を得られ、5名の方が長崎学習センター特別表彰を受けられました。心よりお祝い申し上げます。



<2021年度第2学期卒業の皆さん>



<卒業生・修了生謝辞>



<来賓祝辞>



<学位記授与>



式 辞



放送大学長崎学習センター
所 長 山下 敬彦

卒業生・修了生の皆さん、本日はご卒業・修了、おめでとうございます。

本日ここに、教養学部生 33 名と、大学院文化科学研究科生 1 名、合わせて 34 名の皆さんが、放送大学を卒業・修了されました。皆さんはそれぞれに様々な志を持って入学され、学業に励まれて、本日を迎えられました。今日に至るまでにはご苦労もあったかと思います。それらを乗り越え、学習を続けてこられたご努力に対して改めて敬意を表します。

さて、振り返ると、一昨年来よりの新型コロナウイルス感染症の広がりによって、人と人の接触が著しく制限されるようになりました。教育の場においても、対面での授業は実施することが困難になり、多くの授業がオンラインに切り替わりました。もともと、対面授業の少ない放送大学においても、授業のオンラインへの変更は少なからず混乱を生じさせたと思います。それは、授業を受ける側だけでなく実施する側も同様です。

まず、オンライン授業に切り替わったことによって、デジタルデバインド（情報格差）の問題が出てきました。パソコンの操作だけでなく、ネットワーク接続など新たな技術が求められるようになり、情報通信技術に精通されていない方は苦労されたように思います。学習センターではそのような方のサポートも実施してきました。授業を実施する際にも、通信状態を確認し、回線が切れた場合には再接続の対応を行うなど、授業の内容以外の部分でも苦労しました。

また、オンラインでのコミュニケーションでは、対面でのコミュニケーションとは異なるオンライン特有のテクニックが必要になります。理解の確認方法も対面とオンラインとでは異なります。対面で授業を行う場合、受講者の表情などで理解の確認を行います。オンラインでは表情などで確認することが難しいので、アンケートや挙手などのツールを使わなければなりません。話すスピードや声の大きさにも注意が必要です。授業を受ける側にもテクニックが必要です。講師が微妙なしぐさや雰囲気や伝えようとしても、受講者には画面に切り取られた部分しか見えないので、講師の意図が伝わらない場合があります。受講者がそのような感じた場合は聞き返す必要があります。慣れないうちは戸惑うことも多く、授業を実施する側も受ける側も試行錯誤の連続だったように思います。

このように、オンライン授業になって不便になった点もありますが、学ぶことも多くあったのではないのでしょうか。皆さんが放送大学で学習された経験は、必ずや皆さんの人生に役立つと思います。積極的に学んで得られた知識や理解は人生を豊かにしてくれます。特に、苦労して得られたものには大きな価値があります。皆さんはそのような経験をされたわけで、それは一生ものです。そのことを胸に置かれて、今後の人生を有意義に過ごしてください。

最後に、皆さんの今後のさらなる発展、活躍を祈念して、私のお祝いのメッセージといたします。本日は、まことにありがとうございました。

謝

辞

卒業生・修了生代表 深堀 佐和子



本日は私ども卒業生・修了生のために盛大な式典を行っていただき、誠にありがとうございます。厚く御礼申し上げます。

私が放送大学に入学したきっかけは社会人1年目のときでした。就職してから学ぶ機会が少なくなり、学生時代のように自由に好きな勉強をする場が欲しいと感じていたときに放送大学を知りました。入学してから科目履修生・修士全科生と合わせて6年近く放送大学にお世話になりました。

放送大学の大きな魅力はオンライン授業が充実しており、自分のペースで学びを続けられることでした。入学当時の私といえば、学びたいという気持ちはあるものの、業務を覚えることに必死で、とてもではありませんが対面の面接授業に参加できる時間的ゆとりはありませんでした。その点、放送授業はまとまった時間ができた日に勉強することができるので、平日は仕事に全力投球しながら、自分の学びを深めることができました。さまざまな分野の授業を受講させていただきましたが、やはり自分の知らないことが分かるようになったときの喜びを感じられることは幸せなことでした。

それから私の中で、一つの夢が膨らむようになりました。学部生時代の卒業論文でやり残していた調査を、自分なりにやり遂げて形にしたいという夢です。

私は大学時代の卒業論文で歌舞伎十八番について研究しました。歌舞伎十八番とは、市川家に伝わる十八の演目を総称するものです。市川団十郎家が得意とした演目を多く集めていることから、「得意なもの」を意味する「おはこ」という言葉の語源になったという説もありますが、実際のところは歌舞伎十八番が制定された天保期の時点で、すでにどのような内容なのか分かっていない演目も含まれており、なぜその十八の演目選ばれたのか、なぜ現代になっても復活上演されるほど有名なものになったのかといったことはわかっておりません。修士論文では明治時代に注目して、日本が近代化する中で、歌舞伎十八番がいかにして市川家の伝統的なものとして受け止められるようになったのかを中心に調査しました。

仕事の片手間に行う調査なので、思うように図書館へ足を運ぶことはできず、参考文献や先行研究を手に入れるだけでも想像以上に時間と労力がかかり、社会人大学生の大変さを痛感しました。修論提出まで時間が迫ってきているのに少しも調査が進まず、時間ばかりが経過してしまいます。この間、ご指導してくださった島内裕子先生には大変なご心配をおかけしてしまいました。

私が修士論文を最後までやり抜こうという原動力となったのは、島内先生の存在です。先生は私の研究テーマや研究の方向性を尊重してくださり、内容面でのアドバイスから論文に必要な手続的なところまで親身になってご指導をいただきました。提出日が近づいてくると温かいお言葉までかけてくださりました。こうして先生のお支えをいただきながら、どうにか修士論文を執筆することができ、明治期にどのようにして歌舞伎十八番が受容されてきたのか自分なりの説明ができるようになり、当初の目標を達成することができました。無事に修士論文を提出できた時のあの達成感や満足感は、これからもずっと忘れることはないでしょう。

遠藤周作氏の著作に「さしあたって役にもたためことの集積が人生をつくるが、すぐに役に立つことは生活しかつづらない。生活があつて人生のない一生ほどわびしいものはない」という言葉があります。物質的豊かさを追求する現代において、私たちがつきつめている学問の多くは時に役に立たないものとして顧みられないところがあります。しかしこの「学び」が私たちを豊かにし、毎日を喜びに満ちた「人生」に変えてくれるのです。

私は放送大学での多くの学びの機会をいただきました。修士全科生としては一区切りしますが、今後も自分なりに学びを追求していきたいと思います。

最後になりますが、私たちをご指導くださった先生方、学習センターの皆様、ゼミの諸先輩方にお礼を申し上げますとともに、放送大学の発展を祈念して、卒業生・修了生を代表してお礼の言葉とさせていただきます。

～卒業生のメッセージ～

1回目2回目の卒業はスピードを出し6年で、卒業3回目からは1～2科目、面接授業、サークル活動、研修旅行などに重きを置き、これが通信教育の孤独な勉強から一転して親しい仲間や友人がで、その方達のおかげで楽しい学生生活が続けられました。感謝です。ありがとうございました。【S・K】

★★この度全コースを卒業し名誉学生の称号を授与されるとともに学習センター特別表彰を受けられました。おめでとうございます。★★

退職後に生涯教育の場として放送大学を選んだことは間違いなかったと自信を持って言えます。初めは興味がある科目のみに飛びつきましたが学習を進めていくうちにもっと他の科目にも挑戦してみたいと思うようになり、出来ればきちんと卒業したいと欲が沸いてきました。遂に此処にたどり着きました。

今後とも引き続き学んで参りたいと思います。

【N・S】

子どもの小学校入学と同時に私も放送大学で学ぶことを決め、6年で一緒に卒業を迎えることを目指してきました。家庭と仕事と学ぶことを成立させるには、計画性と意欲を学期ごとに自身で奮起させながら取り組まなければなりません。特にコロナ禍となり、オンライン授業や自宅受験となってからは、学びを自分のものにするかどうかは自分次第であったと思います。

そんな中、学習センターで会う先輩学生の姿は、本当に刺激になりました。そして教職員の方には、私の家庭に不幸がありレポート提出を諦めかけた時、電話で親身になって対応をして頂き、心強く乗り越えることができました。自分次第ではある学びの場ではありますが、出会いがあった沢山の方に心を支えられ、卒業を迎えたことを感謝申し上げます。

【一瀬 香津美】

新型コロナウィルスの感染症発症と共に諸々の生活が一変。面接授業は閉講、サークル活動は制限、学習センターにも気軽に通学できない等。2020年1学期ゼミがWEBで開始。所長はじめ講師の先生、センタースタッフの丁寧なご指導をうけ新しいことに挑戦しました。在籍していてよかったと感謝しています。

【H・M】

授業、試験、学習センター内の学習方法など様変わりしたこの2年でした。試験制度、テレビ放送、ネット配信等、技術、規約面での改革…改変などがさらに行われるでしょう。悩みながらも、興味のある科目学習を末永く続けて行こうと思っています。センター内でお世話になりました各先生、職員の方々にお礼を申し上げます。

【W・S】

★★この度3コースを卒業し学習センター特別表彰を受けられました。おめでとうございます。★★

初めの人間と文化コースでは、当初は興味ある科目を選択して深く学ぶつもりでしたが、次第に卒業のための単位をとる試験勉強に特化する様になったので、今回自然と環境のコースに新たにチャレンジして、興味ある科目を主に学びました。

一応大学での初めの目的は達成できたので、今後は次の目標を決めて行きたいです。

【亀山 将一】





母親の介護をしながらもっと福祉のことを知りたいと思ったときに放送大学のことを知り入学しました。辛くなりがちな事も勉強が励みとなりましたが、母親の亡き後も兄の介護と続けました。看取りの後さすがに一人では頑張れなくなり、自身が病と闘うことになり家族に迷惑をかけて、サークルの皆さんに勇気をもらい、ようやく卒業できました。

【I・K】



4年前の入学式の時、その当時の所長さんの挨拶の言葉の中に、「学ぶことはその人の人生の軸を作ります」というような内容の話をされました。卒業するにあたり、言葉の意味が実感としてわかるようになりました。例えば辛いことがあった時でも勉強を続けていることが励みとなり、強い気持ちを持つことができました。

放送大学と出会えたことに感謝いたします。生涯学び続けることのきっかけを作っていただきありがとうございます。

【原田 美香】



子どもたちも独立、65歳の時に入学、予定では7年のつもりが孫の世話、大型犬の長期の介護、店との両立、コロナ禍の授業・単位認定試験等で10年が経過してしまいました。

またパソコンが古く、Zoom での授業でうまくできない私を根気強く指導していただいた学習センターの職員の皆様に感謝申し上げます。

【平下 美智子】



センター職員の皆さま方、在校生の皆さま方には、大変お世話になりました。コロナ禍の中で、この2年間、面接授業受講が思うように出来なかったのが残念でした。コロナ禍が沈静化し、面接授業でマスク無しで質問したり、受講生の皆さま方の質問をお聴きして啓発される機会が訪れることを願っております。

【立石 公一】

認定心理士の資格取得を目指して、7年前に入学しました。長くかかりましたが卒業と資格取得が叶いました。入学した頃は、なかなか勉強が進まず苦労しましたが、卒業が間近になる頃には学ぶことが楽しくなっていました。これからは、臨床心理士を目指して学びを進めていきたいと思っています。皆様、お世話になりました。

【H・M】



最初の卒業は2年前。母子家庭で育ち大学進学を断念したこともあり、NHK ホールの卒業式出席は一つの目標でもありました。航空券やホテルも予約していましたが、新型コロナウイルスの流行で中止となりました。2年後は大丈夫だろうと思い、単位取得を今年度卒業になるよう調整しましたが、未だに東京に行く状況にないです。残念だが、継続して学習は続けていきたい。

【H】



8 年間に在学し、2 コースを卒業しました。学ぶこと、知ることは楽しみなり。継続入学し、3つ目の「自然と環境コース」に入ります。

放送大学や囲碁で頭を使い、仕事（温泉センター）で体を使って、まだまだ現役、人生をエンジョイしていきます。

【土岐 滝三】



<順不同> 一部原文を割愛・修正させていただいています。

客員教授退任・新任のごあいさつ

2021年度末で、永田 康浩先生が退任され、2022年4月から、山下 樹三裕先生が着任されました。

退任にあたって

客員教授 永田 康浩

このたび放送大学長崎学習センターの客員教授を退任することになりました。1年という短い間でしたが、私にとって大変貴重な機会となりました。ちょうど新型コロナと重なり後期ゼミや公開講座が完全オンラインになったことは残念でしたが、熱心に受講していただいた皆様には感謝申し上げます。毎回の講義でも申し上げてきたように、いくつになっても好奇心を持って学び続ける皆様の姿勢に頭が下がる思いです。これこそ私がテーマに取り上げた「健康長寿」につながるものと考えます。好奇心、そして知識に限界はありません。これからもさらに健康寿命を延ばしてください。



さて、もう一つのテーマは多職種連携におけるコミュニケーションでした。まさにいま国家間の危機に直面して、国の元首がお互いの真意を測るためにオンラインではなく、結局は互いに現地に赴き対面の話し合いに臨んでいます。これはウィズ・ポストコロナの時代のコミュニケーションの在り方を暗示しています。良好なコミュニケーションは心理的な安心感を生み出します。これからはICTを活用しながらもバランスのとれたコミュニケーションを模索していく時代がしばらく続くと思われます。またいつの日か皆様にお会いできる日が来るかもしれませんが、その時はどのようなコミュニケーションスタイルになっているのでしょうか。その日を楽しみにしております。ありがとうございました。

就任のごあいさつ

客員教授 山下 樹三裕

この4月より長崎学習センター客員教授に就任しました、山下樹三裕と申します。どうぞ、よろしくお願いいたします。



3月までは長崎大学環境科学部で環境毒性学を始め、環境生理学、生物学などの講義を行い、また環境科学部での研究テーマは、「内分泌攪乱化学物質等の学習記憶を主とした中枢神経機能に及ぼす影響評価」を主題として研究活動を行っていました。学習記憶に主眼を置いていましたから、環境ホルモンだけでなくエストロゲン活性（女性ホルモン様作用）を有する植物由来の天然物質や抗酸化作用を有するものなども用いて、動物実験の知見をもとに幅広く影響評価を行っていました。環境科学部の前は医学部にいましたので、脳だけでなく循環器や消化器に作用する薬についての研究もしていました。今年の私の面接授業では、「毒」を取り扱った話をしますが、この「毒」の研究から様々な有用な医薬品が造られただけでなく、我々の身体の仕組みが解明されて来たことはご存知でしょうか。興味を持たれた方、一緒に学びませんか？

コロナ禍は、次々と変異株が現れて収まる様相を見せていません。今後は“With Corona”の時代となっていくのでしょうか。コロナ前の様な人との接し方はなかなか難しくなりましたが、皆さんとお会い出来る日を楽しみにしております。

客員教員による学習相談週間スケジュール

◆ 2022年度は、下記の予定で客員教員の先生がお見えになります。

日程は変更になることもありますので、学習相談等がある場合は、事前に事務室にご連絡ください。

曜日・時間	担当教員	専門分野
火曜日 13:00～17:00	堀内 伊吹	音楽教育、芸術・文化
水曜日 13:00～16:00	山下 樹三裕	環境毒性学、薬理学
木曜日 13:00～17:00	宮原 春美	臨床看護学
金曜日 13:00～17:00	丹羽 量久	教育工学、計算力学
土曜日 13:00～17:00	加来 秀俊	教育心理学
日曜日 13:00～17:00	西田 孝洋	薬剤学、医療薬学

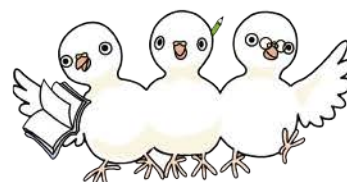
～ 長崎学習センター開設30周年記念 ～ 公開講座のご案内

★★2022年度は下記の予定で開催します★★

どなたでも参加できますので、ご家族、ご友人の皆さまとお誘いあわせの上ご参加ください。

【第1学期】2022年	
日 時	テーマ・講師・会場等
7月31日(日) 14:00～16:00	「記憶を呼び覚ます装置としての映像と音楽」 講師：堀内 伊吹 客員教授 ・会場：長崎創楽堂
8月27日(土) 14:00～16:00	「環境ホルモンって何？」 講師：山下 樹三裕 客員教授 ・会場：長崎学習センター講義室
【第2学期】2023年(予定)	
1月29日(日) 14:00～16:00	テーマ(未定) 講師：加来 秀俊 客員教授 ・会場：放送大学長崎学習センター
2月19日(日) 14:00～16:00	「家庭でできる子どもの心と体の話」 講師：宮原 春美 客員教授 ・会場：放送大学長崎学習センター
2月26日(日) 14:00～16:00	「世界のクスの歴史」 講師：西田 孝洋 客員教授 ・会場：ミライ on 図書館(対面+オンライン) 予定

※ 日程・会場等に変更になることがあります。詳しくはチラシ・学習センターウェブサイトでお知らせします。



2022 年度第 1 学期客員教員ゼミ

教員と学生が互いに意見を交わしながら進めていく学生主役の授業です。

放送大学の正式な授業ではありませんので、単位の修得は出来ませんが、学生のみなさんと教員の方々との交流を深め、孤立しがちな皆様の勉学の質を高めるために開催しています。みなさんの積極的なご参加をお待ちしています！

対象者：長崎学習センター所属の学生（選科・科目履修生も参加できます）、在学中の名誉学生

受講料：無料

定員：各ゼミ 10 名（複数ゼミ申込可）

実施会場：長崎学習センター講義室（堀内ゼミ：長崎創楽堂（長崎大学教育学部音楽棟 1 階））

申込方法：QR コード、電話（095-813-1317）

申込期間：4 月 13 日（水）～5 月 17 日（火）

※受講可否については、5/20（金）にメールでお知らせします。

※対面での開講を予定しておりますが、新型コロナウイルス感染症の感染状況次第では、対面での開講を中止し

Zoom での開講または閉講になることがあります。



QR コード

旅のお供は、ご当地ソング ～歌がつむぐ、国内旅行～

担当教員	堀内 伊吹 先生
講義内容	ご当地ソングと言えば、長崎。その歌の数でも、ヒット曲の数でも、日本一でしょう。しかし、日本各地にも、その街のご当地ソング、その街の景色が見えてくるような名曲があります。今回は、そんな日本各地の「うた」にスポットをあて、皆さんと一緒に楽しむ、「うたで旅する、日本全国・音楽紀行」を企画しました。ご当地ソングは、日本各地の街の風景を、どのように歌い上げているのでしょうか。
開催日	①5/31（火）北海道・東北の旅 ③6/28（火）近畿の旅 ②6/14（火）北陸・東海の旅 ④7/12（火）関東の旅
時間	13：30～15：00

環境問題を考える

担当教員	山下 樹三裕 先生
講義内容	近年、地球温暖化、大気汚染物質 PM2.5 やオゾンホールなど地球規模（グローバル）での環境問題が発生している。また、ゴミ処分場（ゴミ処理施設）や地下水汚染問題など地域（ローカル）での環境問題も年々深刻化してきている。これら現在進行形で発生している環境問題のほとんど全ては、我々人間の生活活動に起因するものである。関心のある環境問題について、数名のグループをつくり、自主的に課題を選定し、アドバイスを受けながら各グループが主体的に考察する。ゼミ内で纏めた成果をお互いに発表するので、パワーポイントが使える様にしておいてください。
開催日	①6/1（水） ②6/8（水） ③6/15（水） ④6/22（水） ⑤6/29（水）
時間	13：30～15：00

Office ソフト（Word と Excel）の活用に向けて

担当教員	丹羽 量久 先生
講義内容	今回は、文書作成ソフト Word と表計算ソフト Excel を対象にして、皆さんのニーズを課題として受講者間で共有し、その課題を解決する操作等の方策を一緒に考えていきます。一緒に操作しながら、種々の機能を試してもらう課題を別途に用意します。できるだけ多くの課題に取り組んでもらおうと考えていて、受講者同士で教え合う機会も作る予定です。
開催日	①7/7（木） ②7/28（木） ③8/18（木） ④9/15（木）
時間	13：30～15：00

人生 100 年時代について考える	
担当教員	宮原 春美 先生
講義内容	日本人の平均寿命はどんどん延び、女性は 87.74 歳で世界 1 位、男性は 81.64 歳で第 2 位となり、男女とも 9 年連続で寿命が延びています。特に女性は男性に比べて平均寿命で 6 歳以上も寿命が長く、単に長生きするだけでなく、心身ともにできるだけ健康に生活するための健康寿命を達成できるための人生計画が必要になってきます。人生 100 年時代を自分らしくいきるための方策について、皆様と共に考えてみたいと思います。
開催日	①8/4 (木) ②8/18 (木) ③8/25 (木) ④9/1 (木)
時間	14:00~15:00

課題の発見と解決の技法	
担当教員	山下 敬彦 先生
講義内容	日常生活で遭遇する問題・課題から業務上の課題あるいは研究課題まで、どのような課題にも対応できる、課題発見・解決の技法についてゼミを通して理解する。特に、卒業研究等に活用してもらいたいので、研究を前提とした課題の発見・探求の方法を始め、情報収集の方法、解決に向けたアイディアの創出の方法、解決案の策定と検証の方法など、以下の順序で段階を踏んで解説する。
開催日	①6/16 (木) 問題・課題とは？ ④8/28 (日) 課題解決のアイディアの発想 ②6/30 (木) 情報収集と課題の明確化 ⑤9/13 (火) アイディアの収束、解決策の創出 ③7/30 (土) 課題の根本を深掘りする ⑥9/29 (木) 解決策（仮説）の検証
時間	13:30~15:00
使用テキスト	問題解決手法の知識(新版)(高橋誠 著/日経文庫/¥1,100/ ISBN 9784532013417)

感覚・知覚心理学	
担当教員	加來 秀俊 先生
講義内容	外界の情報や、体に関する情報を的確に感知するはたらきは、私たちの心が全体として適応的にはたらく基礎になっています。情報をしっかり受容すること（感覚）、そしてその情報をまとめて解釈すること（知覚）がうまく機能しないと、私たちの心は歪み、時には事故のような危険に巻き込まれてしまいます。そこで、感覚・知覚心理学ではどのような知見が見出され、生活や仕事に結びついているのかを考察していきます。
開催日	①9/3 (土) ②9/10 (土) ③9/17 (土) ④9/24 (土)
時間	13:30~15:00

確率の話	
担当教員	西田 孝洋 先生
講義内容	確率は、社会で起こっている様々な事象を分析して、その傾向を理解し、対策を立てるために、大いに役立っています。特にコロナ禍では、感染状況などの予測に不可欠です。今回のゼミでは、確率の考え方や用いられる統計値、さらに確率計算の基礎となる確率分布など、基本的な事項をわかりやすく解説します。基本的な確率については、自分で計算してみても理解していきます。
開催日	①8/7 (日) 確率の基本 ③9/4 (日) 二項分布・ポアソン分布 ②8/21 (日) 正規分布 ④9/18 (日) カイニ乗分布
時間	14:00~15:00
使用テキスト	マンガでわかる統計学 (大上丈彦 著/サイエンスアイ新書/¥1,047/ISBN 9784797342512)

1 学期面接授業追加登録のご案内

面接授業を、まだ申し込めます！

新入生の方、科目登録時に登録を見送った方、この機会に申請しませんか。

定員に余裕のある科目（空席がある科目）について、追加登録を受け付けます。

☆ 空席発表 4月16日（土）12：00 ☆ 追加登録開始 4月21日（木）

以降、空席があれば実施日の1週間前まで受け付けます。（一部科目を除く。）

■ 追加登録は、郵送または学習センター窓口に申請してください。

※ 新型コロナウイルス感染症流行により、長崎学習センターでの面接授業は長崎県内居住の学生に限ります。県内居住で他センター所属の方は、あらかじめご相談ください。

■ 詳しくは、同封の「面接授業追加登録のご案内」をご覧ください。長崎学習センターウェブサイトを確認、または電話等でお問い合わせの上申し込んでください。

通信指導の提出について ～提出しないと単位認定試験が受験できません～

■ 通信指導とは、各学期の途中に一定の範囲内で出題され、期間内に答案を提出して添削指導を受けるものです。通信指導問題は印刷教材（教科書）と一緒に送付されます。
未提出・不合格の場合は、単位認定試験を受験することができません。

■ 提出期間 〔郵 送〕5月16日（月）～5月31日（火）必着
〔Web〕5月 9日（月）10：00～5月31日（火）17：00

単位認定試験について ～自宅等での Web 受験方式になります～

第1学期の単位認定試験から、単位認定試験の受験方式が変わります！

Web 単位認定試験

インターネット上のシステムにアクセスして、問題を閲覧し解答を送信する方法で受験します。
あらかじめシステム WAKABA にログインができることを確かめておいてください。

★ システム WAKABA にログインできない方、パソコン等の操作が不安な方は、練習ができます。
学習センターまでご連絡ください。

■ 科目ごとに「択一式」「記述式」「択一式と記述式の併用式」のいずれかで出題されます。
（一部に郵送受験方式の科目があります。）

■ 第1学期試験日程 7月15日（金）9：00～7月26日（火）17：00

■ 期間内に1回だけ受験することができます。

■ 1科目50分の時間制限があります。また受験を始めると一時停止はできません。

≪Web 単位認定試験体験版について≫

■ システム WAKABA から「体験版」の利用ができます。受験に使用するパソコン等から必ず体験版の操作をしておいてください。

≪Web 受験が困難な方について≫

■ インターネット環境がない、パソコン等の操作が困難な場合は、あらかじめ申請することで学習センターで受験することができます。（学習センターのパソコンを使って受験します。）

■ 申請期間 4月1日（金）～5月23日（月）《放送大学本部に必着》

2022年 長崎学習センターは開設30周年を迎えます

長崎学習センターは、平成4年4月に多良見町（現 諫早市）において「長崎ビデオ学習センター」として開設され、その後、組織名称の変更及び施設の移転を経て、平成19年5月に現在地の長崎大学附属図書館南隣に移転し、本年4月に開設30周年を迎えることとなりました。

これを記念して、本年度を30周年事業の年と位置づけ、記念式典、講演会などの周年事業を企画して参ります。

学生の皆さんから「出島」への寄稿も歓迎します。また、30周年記念事業についてのご意見・ご要望等があればお寄せください。（学生番号・お名前をご記入の上メールでお寄せください。）

【長崎学習センター開設30周年記念式典・記念講演会】

岩永雅也学長にご臨席いただき、記念式典及び記念講演会を開催します。

○ 記念式典

日 時：令和4年5月28日（土）13:30～14:10

会 場：放送大学長崎学習センター4階講義室

○ 記念講演会

日 時：令和4年5月28日（土）14:20～16:20

会 場：放送大学長崎学習センター4階講義室

第1部：「ポストコロナ時代の放送大学～ピンチを奇貨として～」

放送大学長 岩永 雅也 氏

第2部：「長崎のはじまりの頃」

佐世保市総合医療センター理事長・院長 増崎 英明 氏

記念式典に学生の参加者を募集いたします。（会場参加20名程度・オンライン参加も可）

下のQRコード、メール又は電話でお申し込みください。メールでのお申し込みはメール本文に学
生番号、氏名、電話番号及び記念式典参加の方法（会場参加又はオンライン）を記入してください。

会場希望者多数の場合は抽選を行い、結果は5月13日（金）にキャンパスメールでお知らせしま
す。オンライン参加者には式典の前々日までに招待状（URL等）をキャンパスメールで送信します。

また、これとは別に記念講演会への参加希望者は同封のチラシによりお申し込みください。

<記念式典参加申し込みはこちらまで> ☆参加申込締切 5月11日（水）

メール：nagasaki-sc@ouj.ac.jp

電話：095-813-1317



【放送大学長崎学習センター文化祭】

これまで5～6年おきに開催しております放送大学長崎学習センター文化祭ですが、今回は
30周年事業の一つと位置づけ、次のとおり企画中です。

学生個人の作品展の展示品募集について「出島」7月号や長崎学習センターのウェブサイト
に掲載予定ですので、学生の皆さんの作品の応募をよろしくお願いします。

日 時：令和4年10月30日（日）

会 場：放送大学長崎学習センター4階講義室ほか

内 容：サークル等による出展、講演会、学生の個人応募による作品展など

【記念公開講座】

7ページをご覧ください。



長崎学習センターサークル等紹介

長崎学習センターでは、学生相互の研さん・親睦と交流を図ることを目的として
7サークルが活動しています。卒業後は同窓会に入会できます。
入会や見学などの手続きは、サークル代表者または事務室へお問い合わせください。

学友会

学友会は、学生相互の親睦と見聞を広めることを狙いとして、研修旅行などの活動を行っています。令和4年度は、「コロナ禍」を意識しつつも、みんなで「楽しめる」ような旅行を計画しています。

月 日	行 事 名	内 容 骨 子
6月12日(日)	気ままに九重 (ここのえ)	「日本一の田舎」と公言し、誰もが癒される場所＝九重を地元ガイドより「奥深い魅力」を紹介いただきます
9月11日(日)	玖珠町水辺の景 めぐり	「山が平」独特な地形は水の宝庫でもあります。フラットで個性的な滝・水辺の景など5ヶ所を巡回します
11月3日(祝)	佐賀よかとこパ ート10	三瀬りんご狩り、吉野ヶ里・赤いソバ畑、シチメンソウ（海藻）の紅葉など珍しいものばかりです。九州でもりんご狩りができますが、ダメの場合は桧原湿原に変更
2023年 2月26日(日)	早春花めぐり・ カキ焼き体験	唐津・伊万里・有田の花梅の名所を巡回し、昼食はカキ焼きを体験します。唐津＝4軒の庭先のシダレ梅、伊万里梅園、有田＝五色梅園

俳句クラブ

初心者、経験者歓迎！！

「古池や 蛙飛び込む 水の音」芭蕉の有名な俳句です。「毎年よ 彼岸の入りに 寒いのは」正岡子規は母のこの言葉を俳句にしました。世界で一番短い詩と言われるのが俳句です。

1999年、二人で始められた句会はその後 会員を増やし2年毎に句集を発行しています。10集まで発行しました。春と秋には吟行に出かけることもあります。句会は3句投句で4句選句で運営しています。是非、覗きにきてください。待っています。

【句会開催日】 毎月第2木曜日 10:15～12:00

英語サークル

初心者歓迎！！ コロナ禍ですが、世界では海外旅行、クルーズ船など国際交流が再開されています。もうすぐ海外へ、英会話に備え、英語をスキルアップして慣れておきましょう。

◆ NHKテキストで文法と英会話 ◆ 身近な話題をペアで英会話 ◆ 海外旅行、体験談

聞いたり、教えたり、学びあって英語に慣れていきます。(コロナ感染に気をつけて) 英米のなじみの曲を気持ちよく歌います。会員には英語留学、クルーズ船ガイド、平和ガイドなどの実践者も増えています。カズオイシグロを原書で読む多読会で頑張る人もいます。

基礎からレベルを上げていくので誰でも参加できます。英語に興味のある方の入会をお待ちします。

【活動日】 毎月第2土曜日 13:30～15:30

心理研究会

心理研究会の月例会は会員の1分間スピーチで始まります。自由発想によるスピーチです。1分は時に5分10分へと個性豊かに展開することもあります。

また研究会での課題は毎年1冊の心理学教材を読み、心理学への理解を深めます。スピーチから得たものと合わさって、いつのまにか豊かになる研究会です。さらに、心理学の面白さを多くの人に伝えるために毎年の公開講座を開催しています。(2021年度はコロナ禍のため中止)

心理学を共に学び、会員相互の親睦を深め学習意欲の向上と継続を図る大きな目的を持った心理研究会です。

【活動日】 毎月第3日曜日 13:00～15:00

パソコンサークル

コロナ禍のため 2021 年度はほとんど ZOOM オンラインでの活動でした。
一般コースは Excel の各種の関数を学びメールで課題提出、息抜きにスマホ
レッスン。専門コースは LINE アニメーションスタンプの作成、illustrator

教材でのスキルアップ。

現在はシニア中心でのサークル活動ですが、早く規制解除され、新しい仲間も加わり、学習センターでの楽しいサークル活動になることを願っています。

- ◆ 一般コース：各種の関数を取り入れながら歩いた距離を表にする「健康ウォーキング 東海道五十三次への旅」を完成させます。スマホのスキルアップの企画。秋の文化祭作品企画制作。個人 HP 制作続行など。

- ◆ 専門コース：photoshop テキスト教材学習。写真撮影。文化祭作品企画制作。

新しい事に挑戦したい方はどうぞパソコンサークル HP をご覧ください。

【活動日】 一般コース：毎週金曜日 10:00～12:00

専門コース：隔週金曜日 各自で1時間



旅行研究サークル

来たれ！ 旅研へ

旅研(旅行研究サークル)は、毎月一回の学生会員たちと国内外の旅の情報交換・旅案内プレゼンの学習会をしています。また学外活動として、長崎の「まちなか探索」(通称・旅研さるく)の実施など、楽しく賑やかな学生サークルです。

時には真剣に諸外国の歴史・文化・社会情勢などの討議・また時には雑学、雑談にガヤガヤ談笑して、学生生活の共通の連帯感を持ち、孤独になりがちな大学学習の憩う活動の場所としてのサークル活動を目指しています。

新入学生・在籍生の皆様、学友仲間たちと共に学生生活の一部として、楽しく時間を過ごしてみませんか。入会・参加をお待ちしています。

【活動日】 毎月第2水曜日 10:30～12:30

健康学習サークル

2021年、放送大学長崎同窓会有志で「健康学習サークル」を設立しました。「人生100年時代」に向けたサークル活動の目標は、心身ともに健康に過ごす「サクセスフル・エイジング」です。

活動内容は、①真向法体操：健康な体は正しい姿勢から「簡単に気軽に出来る健康体操」実技。

②充実した生活を過ごすための学習：講師(会員)による「健康な食生活」・「海外旅行向けの簡単な英会話」・パソコン初歩(ネットワーク社会に備える)など。

和気藹々と愉しく活動中です。詳細は長崎同窓会までお問い合わせください。

【活動日】 毎月第1水曜日 13:00～15:00

同窓会

平成13年4月8日に、14名により設立された放送大学長崎同窓会は、今年は設立21年目を迎え、会員数は163名になりました。

長崎同窓会は、卒業生だけのための同窓会ではなく、卒業生も現役学生も含めた、放送大学に所縁のある方すべての方々のための同窓会でありたいと願っております。

令和3年度の活動実績は、会報誌「琴の海」の発行、コロナ禍の中、10月にオンラインで外部講師による講演会、2月に恒例の卒業論文発表会を、これもオンラインで開催しました。2年続けて新型コロナの影響を受けましたが、同窓会活動は新しい伝達技術等も導入し、計画どおり実施することができました。

このように、会報誌の発行、講演会の開催、在学生支援活動、卒業論文発表会等を開催し、生涯学習教育支援や在学生支援を行っております。

また、「長崎同窓会ホームページ」もご覧いただき、多くの方の投稿をお待ちしております。



<https://hngc-dosokai.jimdofree.com>

事務室からのお知らせ



▶ 新型コロナウイルス感染症流行に伴う対応について

長崎学習センターに来所するときは、入所申請書（チェックシート）の記入、検温にご協力をお願いします。

サークル活動は、制限を設けて実施しています。

リフレッシュルームの利用は休止中です。

今後の予定行事の変更、中止、臨時閉所等のお知らせは、随時、学習センターウェブサイトに掲載します。

放送大学本部及び、長崎学習センターウェブサイトのお知らせ欄にご留意ください。

* 長崎大学附属図書館は、現在学外利用者の入館はできません。放送大学学生も利用できません。

【4月8日現在】

▶ 新入生アンケートのお願い ～記名で回答の方には放送大学グッズをプレゼントします～

2022年度第1学期新入生の皆さんに、アンケートのお願いです。

放送大学の学生の皆さん、また、これから入学を考えている皆さんにより一層お役にたてる情報を的確かつ迅速にお届けできるよう実施するものです。

アンケート依頼は、キャンパスメールでも送信しています。右のQRコード、またはメールに記載のURLから回答してください。



<https://forms.gle/TLTKfgHhpSBrAvXN8>

▶ パスワードの変更について

システムWAKABAにログインするには、IDとパスワードが必要です。新入生の方が初めてログインする時には、入学許可証に記載されている初期パスワードでログインできますが、このパスワードは必ず変更してください。

初期パスワードは一定の期間が過ぎたら使えなくなります。

変更したパスワードは忘れないよう適切に管理してください。

パスワードを忘れた場合、ログインできない場合は、放送大学本部または学習センターに電話してください。 ※Web単位認定試験の前に、必ずIDとパスワードをご確認ください。

▶ 学生証について

☞ 「学生生活の葉」P18～(院P24～)

学生証は、学習センターに来る時には必ず持参してください。視聴学習・図書室の利用や面接授業を受ける時などに必要です。

学生証は所属学習センターで発行します。4月入学の新入生は入学許可書を、令和4年3月末までで有効期限が切れた全科生の方は古い学生証をご持参の上、事務室までお越しください。

また、学生証を紛失された場合は所属学習センターで再発行ができます。（手数料500円）

▶ 各種変更手続き（届出）について ☞ 「学生生活の葉」P20～.P85～(院P29～.P80～)

各種願（届出）には、それぞれ提出期限があります。

住所等変更届、氏名変更届、職業等変更届は変更後速やかに提出してください。

（住所変更は郵便局にも転居届を提出してください。）

所属コース・専攻変更願兼カリキュラム移行届、所属学習センター変更願、休学届、復学届、退学届は、学期ごとに提出期限が定められていますので、必ず期限内に行ってください。

- * 様式は「学生生活の栞」の巻末にあります。
- * システムWAKABAからも手続きができます。

▶▶ 諸証明書の発行について

📄 「学生生活の栞」P100～(院P92～)

「学生生活の栞」の巻末に添付されている「諸証明書交付願」(様式9・10)を事務室窓口に提出してください。(手数料は1通につき200円)

郵送で申請する場合は、手数料分の郵便小為替と切手を貼付した返信用封筒(長3サイズ)を同封してください。

発行までに時間のかかるものもありますので、ご注意ください。

- * 様式は、システムWAKABAからもダウンロードできます。
[キャンパスライフ → 各種届出・申請様式]

▶▶ 学割証の発行

全科履修生・修士全科生が、視聴学習・図書室の利用や、面接授業・卒業研究のために通学する場合等に発行します(サークルや個人的用務には発行できません!!)。

利用できる交通機関は、JR・長崎県営バス・長崎バスです。ご希望の方は事務室で所定の手続きを行ってください。

▶▶ 職員の異動

2021年度末で、事務職員1名の交代がありました。

3月末退任職員のご挨拶

5年間お世話になりました。特にこの2年間は、学習センターへの来所制限、単位認定試験も自宅などで、直接お会いできる機会が極端に減ってしまいましたが、コロナ禍の中でも、Webなどの新しい方式に対応して学び続ける皆さまの姿勢には、いつも勇気づけられてきたところです。また広報活動で県内各地を訪れることができたのはいい思い出です。これまで支えていただいた学生・職員の皆さま、ありがとうございました。

【田中 慎一】

4月新任職員のご挨拶

4月1日から、長崎学習センターで勤務しております 竹中 望と申します。広報活動などを担当いたします。不慣れではありますが、皆様の学びの支援を少しでもできるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

【竹中 望】

事務室スタッフの紹介

<2022年度は、このメンバーで皆さまのお手伝いをさせていただきます。気軽に声をかけてください。

○事務長 柘植 喜代志

○事務職員 ・近藤 廣任 ・竹中 望 ・平尾 加奈子 ・内藤 東望枝
・山頭 奈穂子 ・川畠 美穂



キャンパススケジュール (5・6・7月)



日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

- 1日 夏季集中科目履修生(司書教諭)
出願受付・在学生科目登録開始
- 3日～5日 閉所日(憲法記念日・みどりの日・こどもの日)
- 23日 学習センター受験申請書(郵送)【本部必着】
- 28日 長崎学習センター開設30周年
記念式典・記念講演会
- 31日 通信指導提出期限(郵送)【本部必着】
(Web) 17時まで

☆5月の面接授業☆

対面での授業ができない場合はWEBで開講

- 5/ 7(土)・ 8(日) 生物統計の基礎と実践
5/14(土)・15(日) フランス文学と「ロマン」の探求
5/14(土)・15(日) 魚類の自然誌と海の生態系保全
5/21(土)・6/4(土) 英語で楽しくコミュニケーション

対面での授業ができない場合は閉講

- 5/ 7(土)・ 8(日) 子どもの健康と環境
5/21(土)・22(日) ピアノで楽しむ大作曲家の小品集
5/21(土)・22(日) 住まいの建築計画



日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

- 7日 所属コース・専攻変更願書加付書移行届【本部必着】
夏季集中科目生(司書教諭)出願・科目登録 締切
- 10日 2022年度第2学期入学願書受付開始
【第1回募集 ～8/31 本部必着】
【第2回募集 ～9/13 本部必着】
2022年度修士・博士全本科生募集要項配布開始

☆6月の面接授業☆

対面での授業ができない場合はWEBで開講

- 6/25(土)・26(日) ジェンダーで読み解く現代社会
(前半)

対面での授業ができない場合は閉講

- 6/ 4(土)・ 5(日) 心理検査法基礎実習
6/11(土)・12(日) 五島灘洋上実習
6/25(土)・26(日) WordとExcelの入門講座



日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

- ～上旬 単位認定試験(受験票)通知送付予定
- 15日～31日 夏季集中科目放送授業(司書教諭)
- 15日～26日 2022年度第1学期単位認定試験期間
- 22日 閉所日

☆7月の面接授業☆

対面での授業ができない場合はWEBで開講

- 7/ 2(土)・ 3(日) 刑法と裁判員制度
7/ 2(土)・ 3(日) ジェンダーで読み解く現代社会
(後半)

■・・・閉所日 ○・・・祝日